



1999年01月07日

ニュービートルRsiデザインスタディ デトロイト・モーターショー初公開

フォルクスワーゲンはデトロイト・モーターショーにおいて、ニュービートルをベースにした、きわめて印象的なスポーツカーのデザインスタディ、ニュービートルR*Si*を発表しました。

パワフルなルックスやシルバーグレー・メタリックの塗装に加えて、フロントとリヤの超ワイドなフェンダー、そしてダイナミックなフロントおよびリヤエンドは特に注目を集めます。フロントの大きなエア・インテークを持つエアダムには、2つのドライビングランプが追加されています。リヤは大型スポイラーと2本のエキゾーストパイプが覗くエンドパネルがその特徴です。また、フロントおよびリヤウィンドウの開口部を減らし、ペイント部分が加わったことにより、ルーフが長く見えるなど、これらの大胆なスタイリング手法が、ニュービートルR*Si*に質の高いスポーツカーのセンスを与えています。

V6のエンジンパワーには、6速ギヤボックスとフォルクスワーゲングループで既におなじみとなったハルデックス クラッチ付き4モーション（四輪駆動システム）が組み合わせられ、9×18インチの軽合金ホイールに装着されたワイドな255/45R18タイヤがそのパワーを受けとめています。

黒と赤のレザーで覆われたバケットシートが、スポーティーで気品あるインテリアを特徴づけています。数多くの部品に、アルミニウムやカーボンファイバーといったハイグレードな材料が使用されています。新設計のインストルメントパネルやルーフに装備されたディスプレイの追加によって、必要な情報はすべてドライバーに提供されます。インストルメントパネルの中央にはレブカウンターが装着され、そこにはデジタルスピードメーターが内蔵されています。

現在のところ、この「スーパー」ニュービートルの量産については、未定となっています。

なお、ニュービートルR*Si*デザインスタディの写真をご希望の方は、VWブランド広報担当までお問い合わせください。